

松代診療所（仮）と十日町病院が 目指す姿について

令和 7 年9月28日
新潟県病院局

1 現状の課題と対応

(1) 松代病院の課題

(2) 無床診療所化を踏まえた十日町病院の 今後の対応

2 松代診療所（仮）と十日町病院が目指す姿

(1) 全体像

(2) 松代診療所（仮）の機能・体制

(3) 十日町病院の機能・体制

(4) 移行に向けたスケジュール

3 よくあるご質問

1 現状の課題と対応

(1) 松代病院の課題

① 小規模組織としての限界

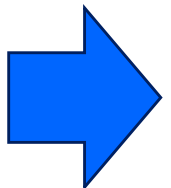
- 1 病棟のみの小規模病院で医療人材や施設・設備に限界
- 診療範囲が限定されることで、受入れ可能な患者が限られる
(結果として病床稼働率が低下)
- 救急車の受入にも限界がある
(R6救急車受入実績 松代113台、十日町2,241台)

② 医療スタッフの確保

- 病棟維持の要件である医師3名の確保が来春以降困難、その他の医療スタッフの確保にも苦慮

③ 入院患者数の減及び患者像の変化

- 入院患者の半数以上を占める後期高齢者は「多病」、「多様」、「非定型」の特徴を有し、複数疾患の同時併発や急変への対応、スムーズな在宅復帰への支援等が必要



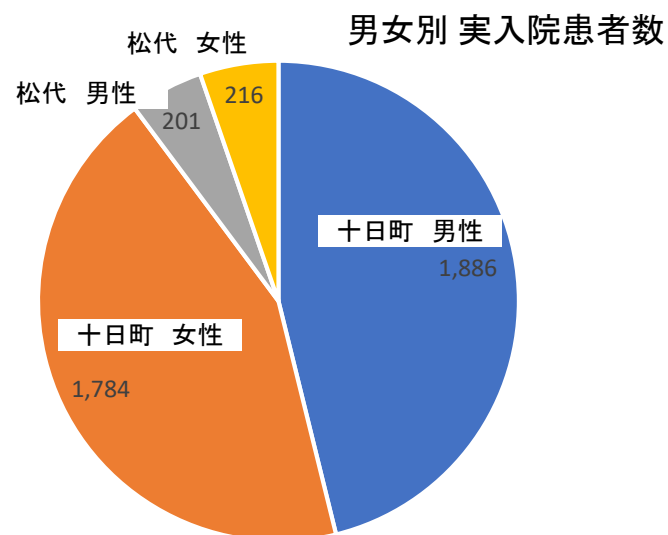
入院機能を十日町病院に移行、地域の身近な医療（プライマリケア）を支える拠点に変更

②医療スタッフの確保

医療圏別医師偏在指標(令和6年1月公表)

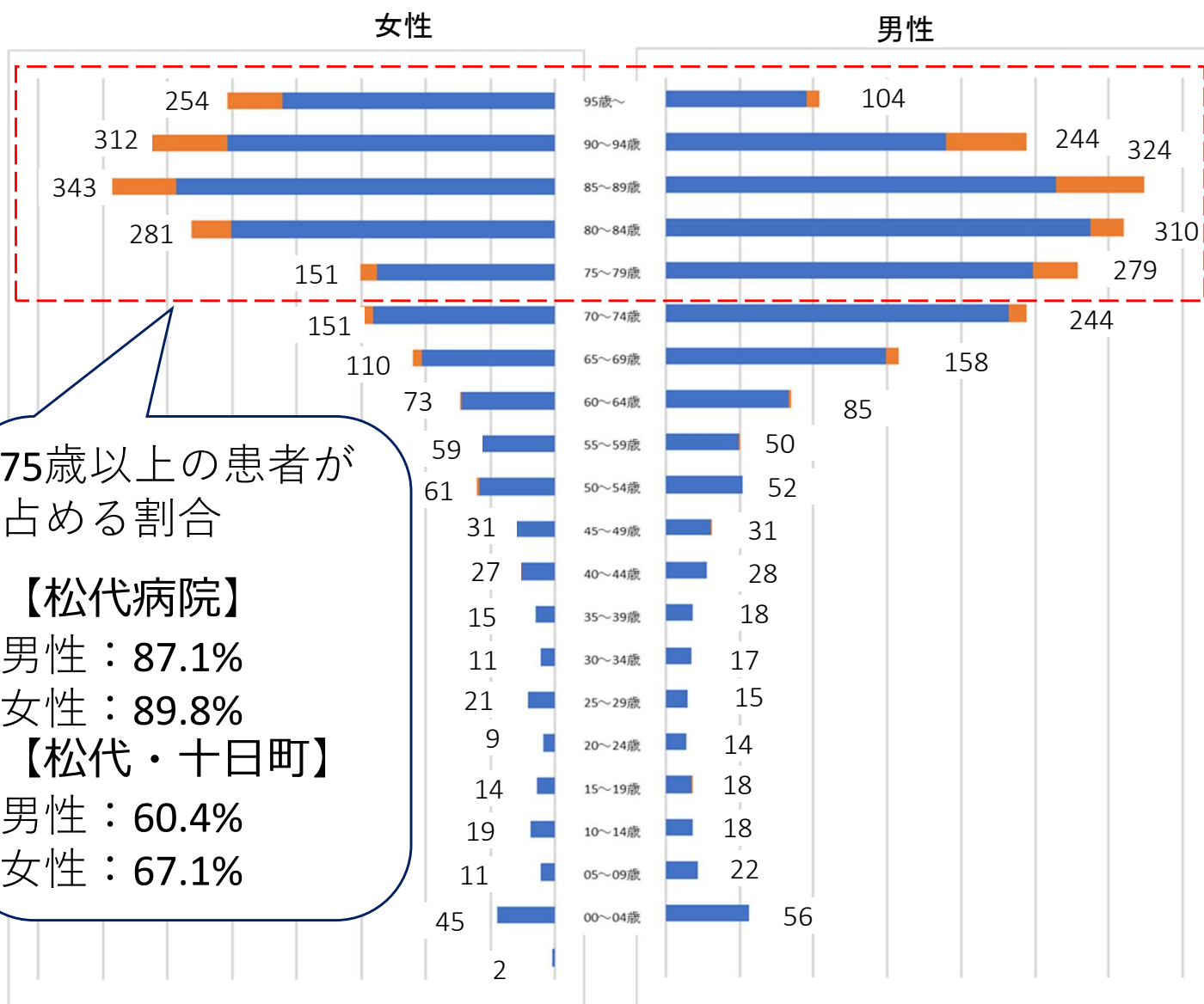
医療圏		医師偏在指標	順位	区域の設定
新潟県		184.7	45/47位	医師少数県
二次医療圏	新潟	234.3	89/330位	医師多数区域
	下越	156.0	276/330位	医師少数区域
	県央	141.6	307/330位	
	中越	158.2	271/330位	
	魚沼	132.0	319/330位	
	上越	159.6	269/330位	
	佐渡	138.9	313/330位	
全国		255.6	—	—

③入院患者数の減及び患者像の変化



年齢階層	十日町病院		松代病院	
	男性	女性	男性	女性
95歳～	95	211	9	43
90～94歳	190	254	54	58
85～89歳	264	293	60	50
80～84歳	288	251	22	30
75～79歳	249	138	30	13
70～74歳	232	141	12	10
65～69歳	149	103	9	7
60～64歳	83	72	2	1
55～59歳	49	58	1	1
50～54歳	52	59		2
45～49歳	30	31	1	
40～44歳	28	26		1
35～39歳	18	15		
30～34歳	17	11		
25～29歳	15	21		
20～24歳	14	9		
15～19歳	17	14	1	
10～14歳	18	19		
05～09歳	22	11		
00～04歳	56	45		
#N/A		2		
	1886	1784	201	216

年齢階層別実入院患者数(令和6年度)



令和6年度 松代・松之山住民(75歳以上)の
十日町病院実入院患者数及び複数疾患の割合

	実入院患者数	主傷病の他、併存病名 1つ以上の患者 (複数疾患)
人数(人)	104	86
割合(%)	100.0	82.7

1 現状の課題と対応

(2)無床診療所化を踏まえた十日町病院の今後の対応

①回復期患者の受入体制強化

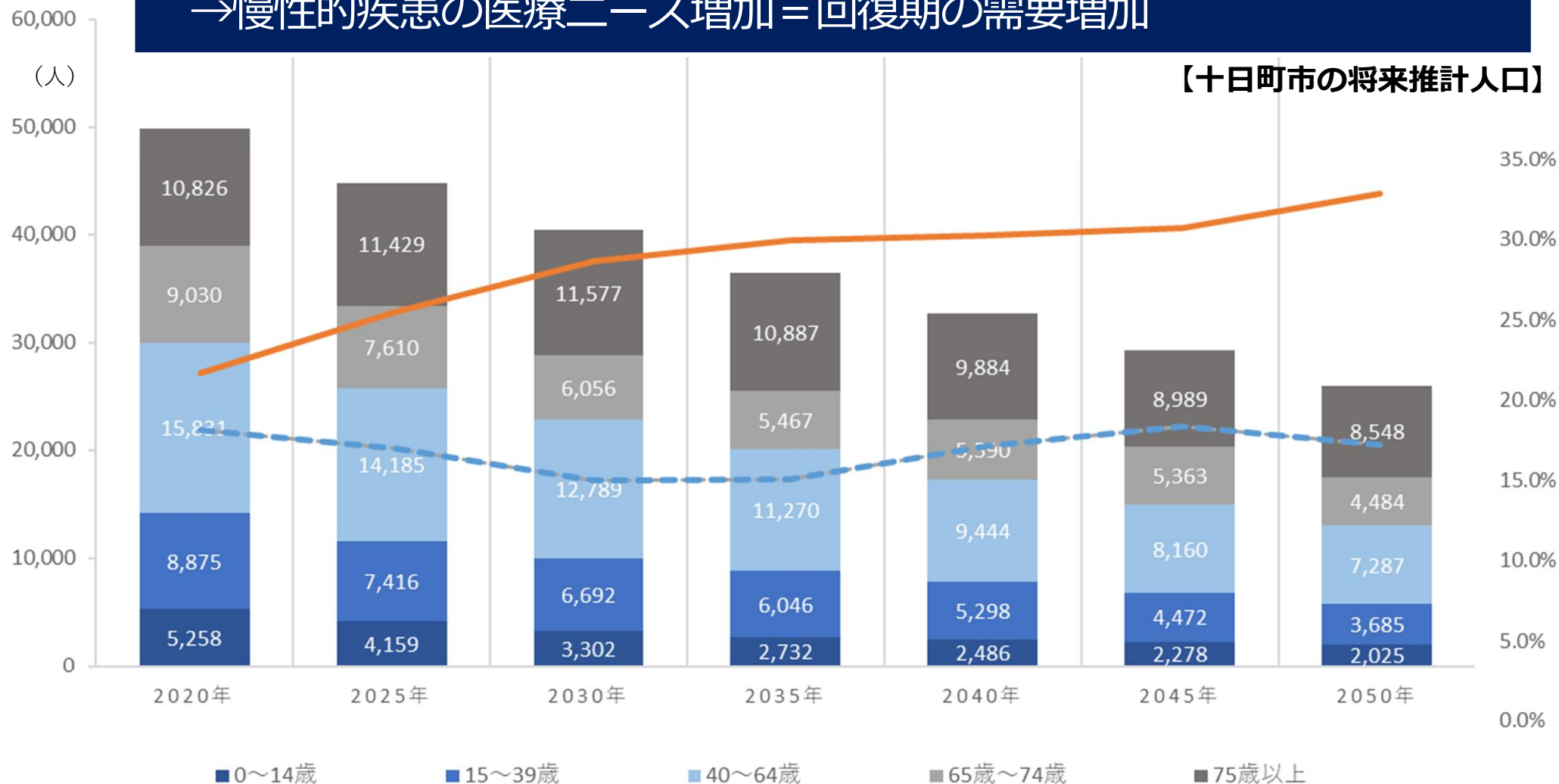
- 現在は、救急や手術等の急性期医療に対応できる人員・設備の体制は整備されており、急性期4、回復期1の5病棟の構成。
- 回復期患者が多くを占める松代病院の入院機能を円滑に移行するとともに、今後の地域における高齢者・後期高齢者の医療需要増加に対応するため、急性期3、回復期2に病棟構成を変更

②今後の機能強化

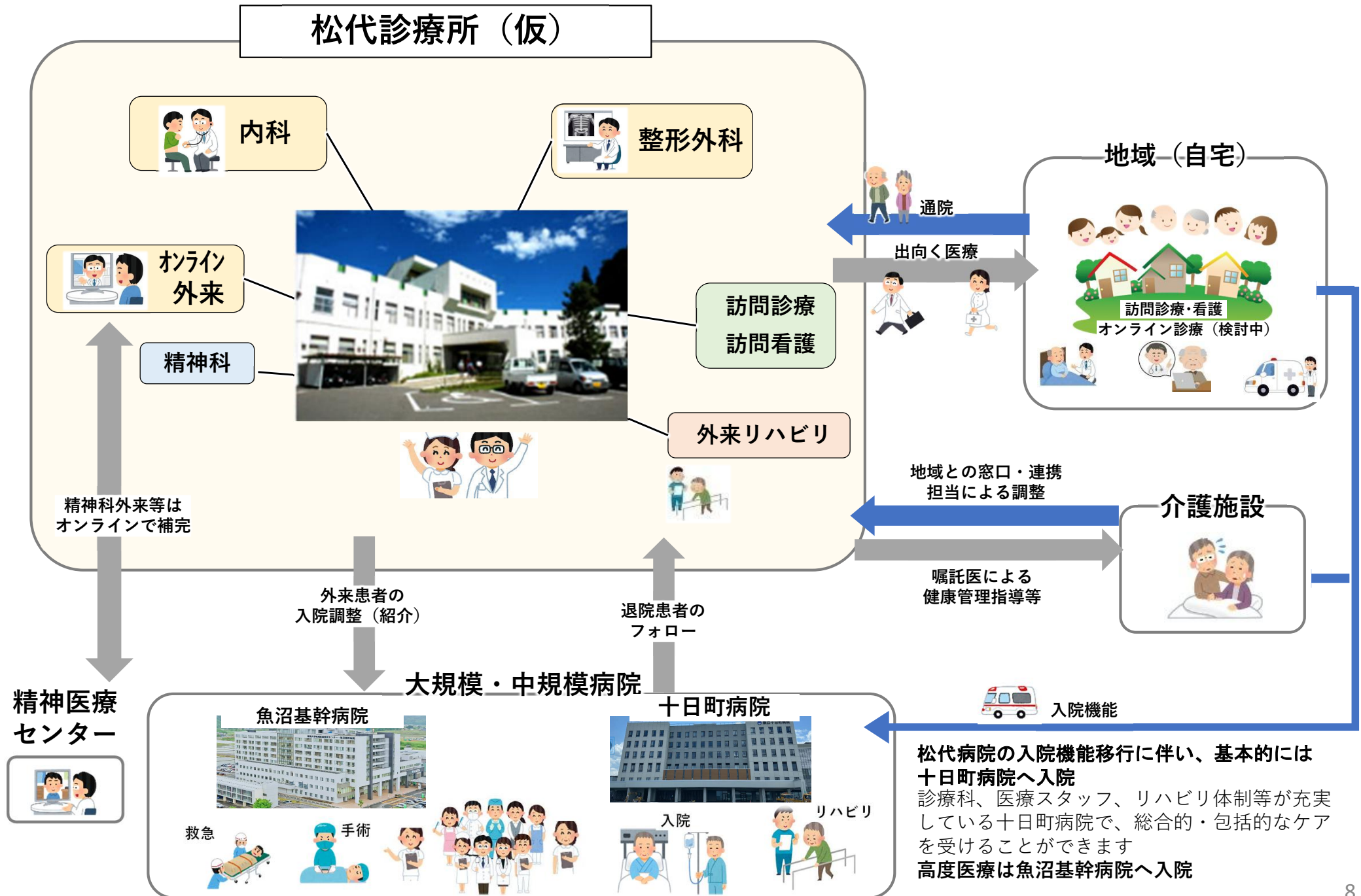
- 現在新潟厚生連が十日町地域で担っている透析、精神の外来機能の移行を検討

①回復期患者の受入体制強化

○75歳以上人口は、2030年以降減少も、全体に占める割合は今後も増加
→慢性的疾患の医療ニーズ増加＝回復期の需要増加



2 松代診療所(仮)と十日町病院が目指す姿・(1)全体像



(1) 全体像: 松代診療所(仮)と十日町病院の役割分担

十日町病院

松代診療所(仮)



入院が必要な場合

紹介

軽症の場合や
症状が安定した場合

逆紹介



松代診療所（仮）	○風邪や下痢、軽度の裂傷など身近な病気やけがに対応 ○入院が必要な場合、十日町病院等へ紹介 ○症状が安定した場合は、外来診療やリハビリ等により継続してケア
十日町病院	○松代診療所（仮）からの紹介に応じて、入院や多職種による在宅復帰支援などが必要な患者を受け入れ

(2) 松代診療所(仮)の機能・体制

松代診療所（仮）は、以下の3つの機能を担い、地域の医療を支えています。

- ① **地域住民の健康を支えるプライマリ・ケア**
(外来機能の維持)
- ② **地域住民の生活を支える在宅医療ケア**
(訪問診療・訪問看護)
- ③ **地域の介護施設等と医療の窓口の役割**

(2) 松代診療所(仮)の機能・体制

① 外来について

現在の松代病院の診療科（内科、整形外科、精神）と診察枠を維持します。

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
内科	午前	○	○	十日町病院 医師	○	○
	午後	○	予防接種 禁煙外来		予防接種	
整形外科	午前	—	—	奇数週	—	—
精神科	午前	—	—	第2週	—	—

② 訪問診療・訪問看護について 現在の診察枠を維持します。

区分	診療時間	月	火	水	木	金
訪問診療	午後	—	—	○	○	○
訪問看護	午前または午後	○	—	○	—	○

③ 地域連携・在宅医療需要への対応

地域の施設との連携・協力や在宅需要増にも対応できるよう窓口機能を整備します。

また、現在精神科外来で行っているオンライン診療（遠隔診療）等のデジタル技術の在宅医療への活用についても新潟大学等と協力し、検討・導入を進めていきます。

(3)十日町病院の機能・体制

1 病棟機能の変更

松代病院の入院機能の移行や地域の高齢者の医療需要増も踏まえ、急性期病棟を3、回復期病棟を2に変更（現在：急性期4、回復期1）

	病棟機能	稼働病床数（運用）
西6病棟	急性期	58 (46)
東5病棟	回復期	58 (58)
東4病棟	急性期	42 (40)
西4病棟	急性期	42 (42)
東3病棟	急性期	50 (50)
合計	急性期 4 回復期 1	250 (236)



	病棟機能	稼働病床数（運用）
西6病棟	回復期	58 (46)
東5病棟	回復期	58 (58)
東4病棟	急性期	42 (40)
西4病棟	急性期	42 (42)
東3病棟	急性期	50 (50)
合計	急性期 3 回復期 2	250 (236)

※10月7日開催の魚沼地域医療構想調整会議において、許可病床数を275床から250床に変更することを協議予定。

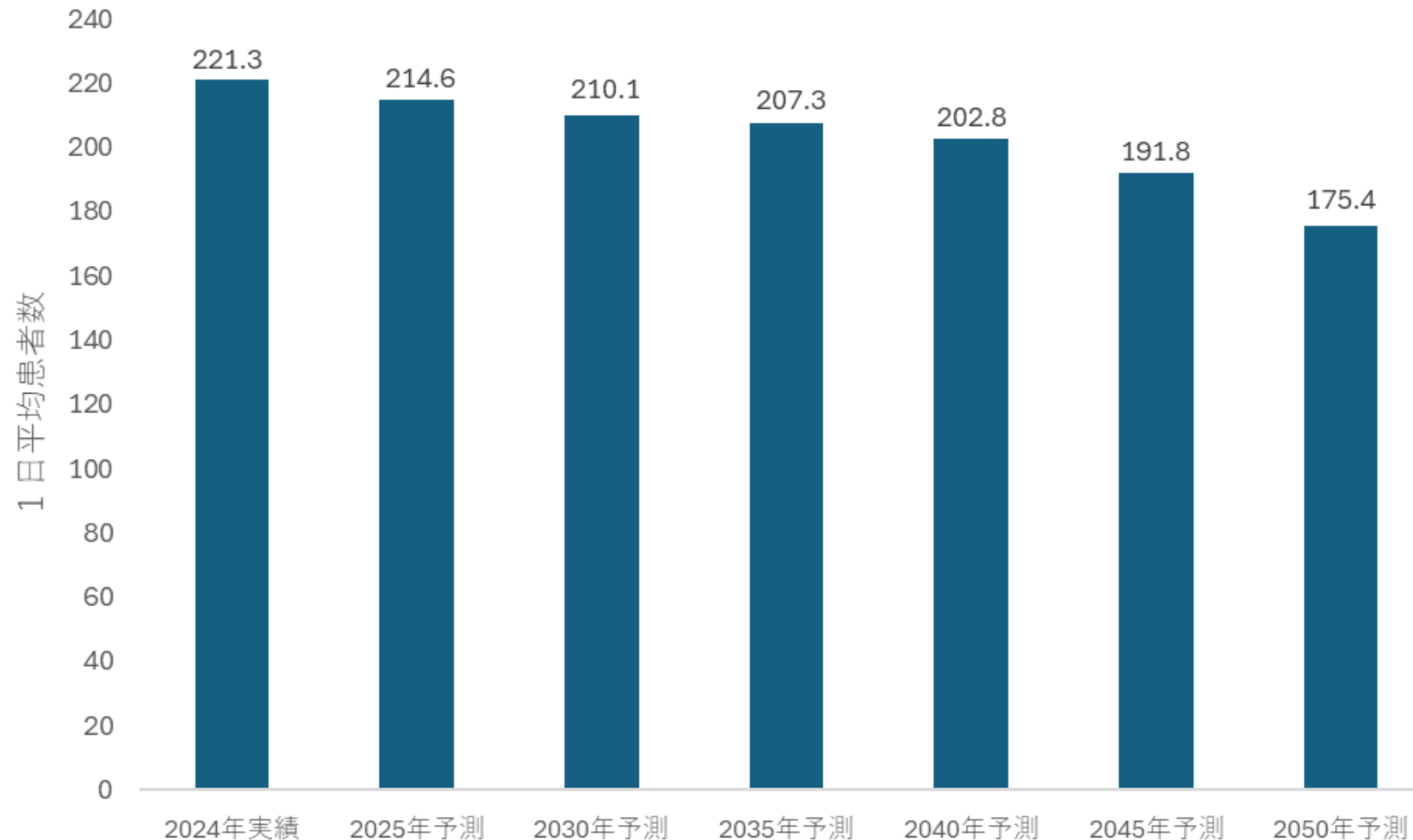


松代病院・十日町病院の推計入院患者数の推移

- 2病院合計の推計入院患者数の推移は2024年度実績では221人/日であったものの、減少することが見通される。
- 2040年を超えたころから1日あたり患者数は200人を下回る。

十日町病院の
病床数:250※

2病院合計の推計入院患者数（人/日）



※10月7日開催の魚沼地域医療構想調整会議において、許可病床数を275床から250床に変更することを協議予定。

2 松代診療所（仮）との連携体制

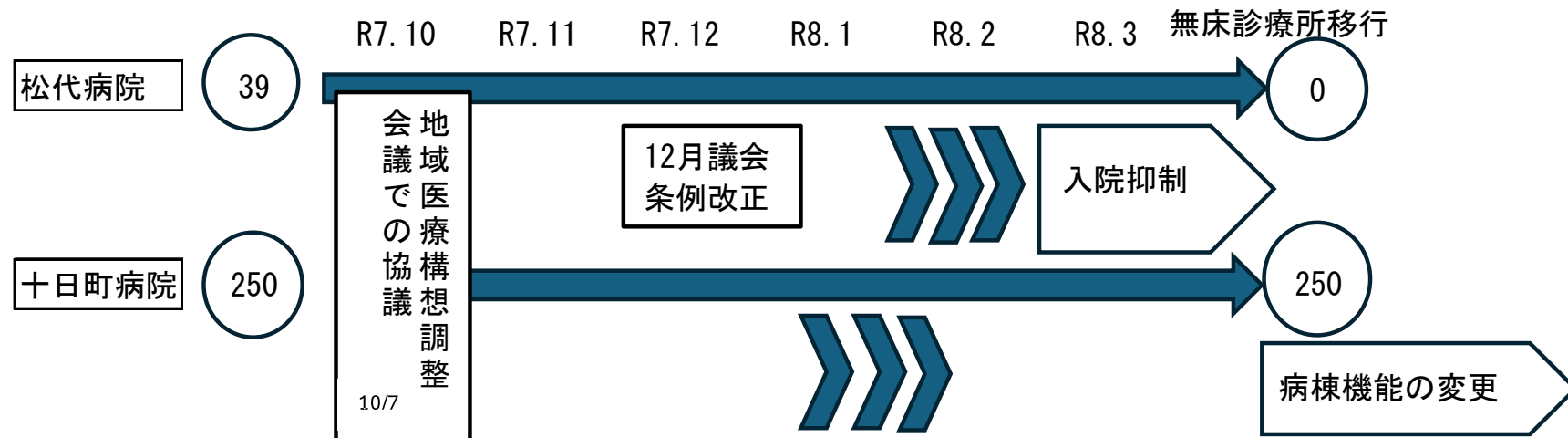
十日町病院から松代診療所（仮）の患者情報を閲覧できるシステムを整備するほか、入院患者の円滑な在宅復帰を進めるため、患者サポートセンター等の連携・協力体制を強化します。

3 夜間・休日の受入・相談体制

松代病院が対応していた松代・松之山地区等の住民の方々の夜間・休日の相談や患者受入れも十日町病院で対応します。

また、救急受診後に公共交通機関で自宅に帰ることができない場合、明朝まで病院で待機できるようにする等の対応を検討中です。

2(4)入院機能の移行に向けたスケジュール(予定)



※○内病床数は稼働病床数

【松代病院】

令和8年2月頃から、徐々に入院抑制を行い、入院が必要な方は十日町病院に入院いただくこととなります。

外来、訪問診療・訪問看護は変更なく継続します。

【十日町病院】

松代病院の入院機能の移行に合わせ、病棟機能を変更します（急性期：3病棟、回復期：2病棟）。